羽咋市復興実施計画とは　～基本方針：未来につながる復興～

資料１

（１） 趣旨・目的

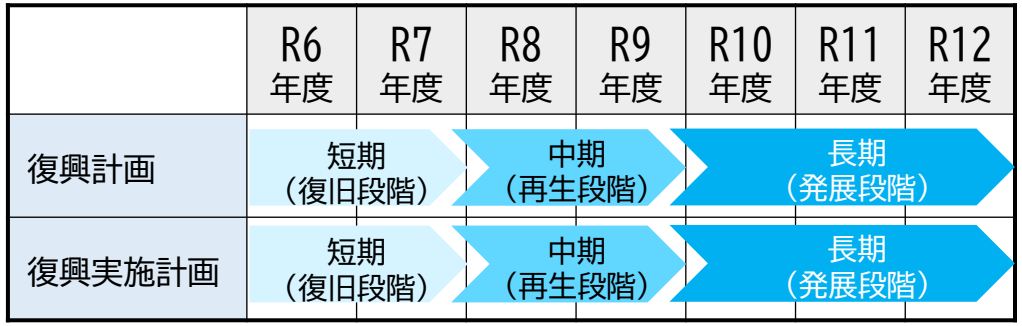
羽咋市では、令和６年能登半島地震からの復興に向けたまちづくりを進めるため、次のとおり復興計画等を定め、取り組みを進めています。

策定年月日	計画名等	概要
令和６年　８月	羽咋市復興計画	震災を乗り越え、羽咋市を将来にわたって住み続けたいまちとするため、「未来につながる復興」を基本方針として策定した計画。基本方針を５つの柱に分類し、それぞれに関連する取り組み・施策をまとめている。
令和６年１２月	羽咋市復興実施計画	復興計画に掲げる取り組み・施策を確実に実現するため、計画期間中に取り組む主な事業等をまとめたもの。

※他に、作成を希望した７町会で復興個別計画策定

（２） 計画の期間

「復興計画」及び「復興実施計画」では、令和１２年度末までの７年間を全体計画期間とし、復興の目標時期を「短期」「中期」「長期」の３つの段階に区分しています。



- **短期**（復旧段階）：令和６年度～令和７年度
  住宅や生活基盤･インフラ等の復旧、再生や発展の準備
- **中期**（再生段階）：令和８年度～令和９年度
  本格的な復興、協働の推進、安全安心なまちづくり
- **長期**（発展段階）：令和10年度～令和12年度
  本市が発展し、新たな魅力と活力ある羽咋市を作りあげる

▶ 今回、令和７年度末で「**短期**」の２年間が経過したことから、**「中期」以降の取り組みの実効性を高めていくために、事業の達成状況や成果について評価を行う**ものです。



トキPRキャラクター
のとっきー